

# 過去の論作文試験課題例

青森県人事委員会事務局

試験区分	実施年度	論作文試験課題
大卒程度 (早期卒SP I方式 ・ 通常卒) 【論文】	6年度	<p>青森県では、県行政運営の基本方針となる青森県基本計画において、2040年の青森県のめざす姿を「若者が、未来を自由に描き、実現できる社会」としている。</p> <p>あなたが考える「若者が、未来を自由に描き、実現できる社会」とはどのようなものか。その実現に当たり最も大きな課題を挙げ、県としてどのような取組を行っていくべきか、あなたの考えを述べなさい。</p>
	7年度	<p>青森県の一人当たりの県民所得は、他の都道府県と比べると低い水準となっている。</p> <p>県民所得の向上に向けて、県としてどのような取組ができるか、あなたの考えを具体的に述べなさい。</p> <p>※1 「県民所得」とは、県民全体が得る所得の総額のことで、法人を含めた経済活動の規模を表す指標のことである。</p> <p>「一人当たりの県民所得」は、県民所得を県の総人口で割ったものであり、地域経済の豊かさを表す指標の一つとされている（企業所得なども含まれるため、個人の給与水準を表すものではない）。</p> <p>※2 令和4年度の青森県の1人当たりの県民所得の水準：82.5            （1人当たり国民所得＝100とした場合）</p>
大卒程度 ・社会人枠 【論文】	6年度	<p>青森県では、2024年2月に、本県におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するための官民全体で共有すべき指針として「青森県DX推進プラン」を策定した。本プランでは、「青森県はDXでもっとおもしろくなる」を基本理念に掲げ、新たなしごとや働き方で、産業を未来につないでいくことや、県民一人ひとりがつながり、豊かさと安心を築くことを目指して、県民や市町村、民間企業等とも連携しながらDXを推進していくこととしている。</p> <p>そこで、青森県が抱える様々な課題を解決し、地域の活性化につなげていくために、デジタル化の取組をどのように進めていく必要があるか、取り組むべき課題を具体的に挙げた上で、あなたの考えを述べなさい。</p>
	7年度	<p>若者の県外流出が青森県にもたらす影響のうち、あなたが最も影響が大きいと考えるものを一つ挙げ、影響が大きいと考えた理由と、その影響を軽減するために、県としてどのような取組ができるか、あなたの考えを具体的に述べなさい。</p>

# 過去の論作文試験課題例

青森県人事委員会事務局

試験区分	実施年度	論作文試験課題
短大卒程度 【論文】	6年度	<p>【栄養士】 あなたが重要だと考える学校給食の目標を挙げ、その目標を達成するために、栄養士としてどのような取組を行っていきたいか、あなたの考えを述べなさい。</p> <p>【司書】 こどもの読書離れが叫ばれていますが、こどもに読書を身近に感じてもらうために、県立図書館の司書としてどのように取り組んでいきたいか、あなたの考えを述べなさい。</p>
	7年度	<p>【栄養士】 あなたが考える「こどもたちにとって望ましい食習慣」とはどのようなものかを述べ、それを養うために、栄養士としてどのような取組を行っていきたいか、具体的に述べなさい。</p> <p>【司書】 あなたが考える図書館の意義とはどのようなものかを述べ、その意義を達成するために、司書としてどのような取組を行っていきたいか、具体的に述べなさい。</p>
高卒程度 【作文】	6年度	<p>あなたがこれまでの学校生活や社会生活を通して目標を持って取り組んだことを挙げ、その経験を公務員としてどのように活かしていきたいか、あなたの考えを述べなさい。</p>
	7年度	<p>これまでの経験の中で失敗から学んだことを一つ挙げ、そのことを仕事をする上でどのように活かしていきたいか、具体的に述べなさい。</p>